

【解説】用語や計算方法について

5月3日 13時12分 想定

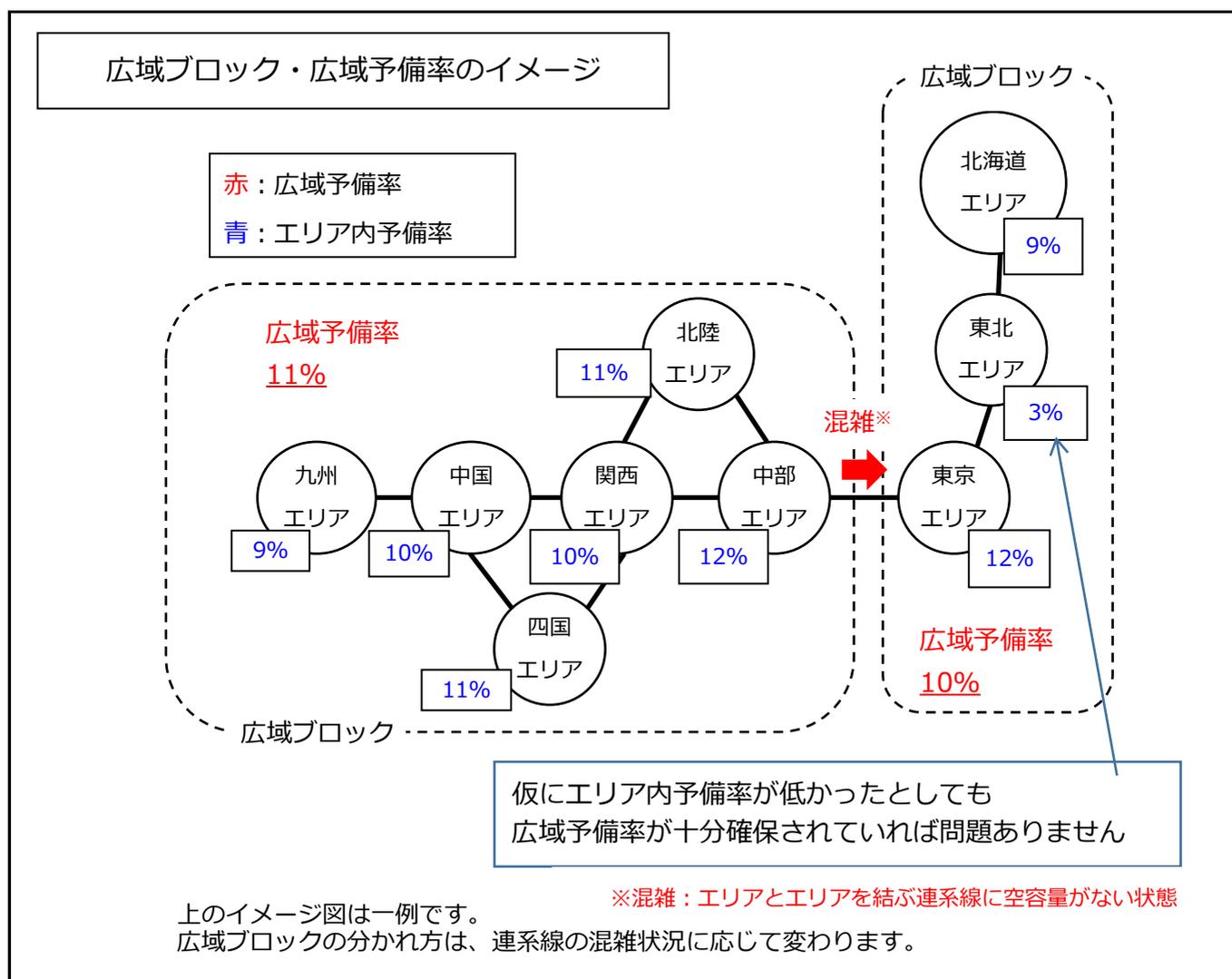
5/3(金)	需要のピーク時		使用率のピーク時	
① 広域ブロック 使用率	16:00 ~ 16:30	16:30 ~ 17:00	19:00 ~ 19:30	19:30 ~ 20:00
	85%	83%	86%	86%
② エリア 使用率	18:00 ~ 19:00	予想電力 909 万kW 供給力 1,070 万kW	19:00 ~ 20:00	予想電力 891 万kW 供給力 1,048 万kW
	84%		85%	

① 広域ブロックとは : 一体的に運用される複数エリアのまとまりを指します。

エリアとエリアを結ぶ連系線に混雑が無い(空容量がある)場合、複数のエリアを一体的に運用します。これらの、一体的に運用される複数エリアのまとまりを広域ブロックと呼びます。当社でんき予報では、当社エリアが属する広域ブロックの使用率を表示します。

② エリアとは : 一般送配電事業者の供給区域を指します。

当社でんき予報およびインバランス料金関連情報では、当社供給区域である青森県・岩手県・秋田県・宮城県・山形県・福島県・新潟県を指します。



5/3(金)	需要のピーク時		使用率のピーク時	
③ 広域ブロック 使用率	16:00 ~ 16:30	16:30 ~ 17:00	19:00 ~ 19:30	19:30 ~ 20:00
	85%	83%	86%	86%
③ エリア 使用率	18:00 ~ 19:00	④ 予想電力 909 万kW ⑤ 供給力 1,070 万kW	③ 19:00 ~ 20:00	④ 予想電力 891 万kW ⑤ 供給力 1,048 万kW
	84%		85%	

③ 使用率とは : 供給力に対する使用電力の割合です。

供給力のうち、どのくらいの電気が使われているのかを示した値です。

$$\text{使用率} = \frac{\text{使用電力}(b)}{\text{供給力}(a)} \times 100 (\%)$$

④ 予想電力とは : 当該時間帯の使用電力 (= 需要) の予想値です。

天候、気温、過去の電力使用実績、曜日や景気動向などを考慮して予想した値です。

⑤ 供給力とは : 当該時間帯に発電できる最大電力です。

その時間帯に発電できる最大出力であり、発電設備量の合計から、メンテナンスなどによる発電機停止、水力発電所の場合は河川の水量減少による出力低下分などを差し引いたものです。

稼働できる発電設備の変動や水力発電所における河川流量の変化に伴い、供給力も変動します。

○ (関連用語) 供給予備力とは : 供給力と使用電力の差です。

$$\text{供給予備力}(c) = \text{供給力}(a) - \text{使用電力}(b)$$

○ (関連用語) 予備率とは : 使用電力に対する供給予備力の割合です。

$$\text{予備率} = \frac{\text{供給予備力}(c)}{\text{使用電力}(b)} \times 100 (\%)$$

(注) 使用率と予備率を算出する際の分母が違うため、使用率と予備率を足しても100%になりません。

